



健康日本21あぐい計画(第3次)

第3回テーマ 「乳幼児期の健康づくり」

乳幼児は、まだ自分一人で衣食住を整えることができない時期であり、周囲の大人の支援が必要です。そのため、乳幼児が健やかに成長するためには、まず保護者自身が、健康的な生活習慣について理解して実践する必要があります。乳幼児期に身につけた健康的な生活習慣が、生涯を通じた健康の基礎を作ります。乳幼児期からの健康づくりの大切さを学ぶ機会を充実させるとともに、保護者が子育ての困難に突き当たることや孤立することがないように、気軽に相談や手助けが求められるような環境整備が大切です。

健康日本21あぐい計画(第3次)での目標(目指すべき姿)

「子どもたちが、健康な生活習慣を身につけられる」

実現するための「取り組み」

町民の皆さんにお願いする取り組み

- ◇ 食に関する正しい知識を持ち、子どもの食事環境を整えます
- ◇ 早寝、早起きをし、子どもの生活リズムを整えます
- ◇ 育児の不安を一人で抱え込まないで、いろいろな人に相談します
- ◇ 子どもの前で喫煙はしません
- ◇ 子どもの健康を守るための知識を持ちます

行政の取り組み

- ◇ 予防接種、乳幼児健診などの実施
- ◇ 子どものやせや肥満の解消のための食生活についての情報提供
- ◇ たばこやお酒の害についての周知、啓発
- ◇ 子どもや親が利用できる相談機会の充実
- ◇ 歯や口腔の健康の大切さの周知
- ◇ 相談、療育体制の充実
- ◇ 育てにくさを感じる親への支援
- ◇ 児童虐待防止のための情報提供
- ◇ スマートフォンやタブレットを利用した育児のメリット・デメリットについての周知・啓発

地域や職場の皆さんにお願いする取り組み

- ◇ 子育て家庭を応援します

保健師は子育て応援隊です！

保健師は、皆さんの子育てを応援しています。日々の育児のこと、子どもの成長のことなど、何か不安や困ったことがありましたら、気軽にご相談ください。

■ 問い合わせ先 保健センター(オアシスセンター) ☎(48)1111(内線1520・1521)

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

6月23日(水)～6月29日(火)は男女共同参画週間

(2021年度 キャッチフレーズ)

■ 「男女共同参画社会」とは

「男女が互いを尊重し合い、家庭、職場、学校、地域などの社会のあらゆる分野で、性別に関わらず個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会」のことです。

町では、「第2次阿久比町男女共同参画プラン」に基づき、あぐい女性の会との共催による講演会の実施や情報提供など啓発活動を進めていきます。

「男女共同参画週間」に合わせて「男女共同参画啓発パネル展」を開催します。



男女共同参画啓発パネル展

■ 期間 6月15日(火)～7月5日(月)

■ テーマ 「データで分かる！愛知の女性」

■ 場所 中央公民館本館ロビー

女性活躍の視点から、愛知県の女性の現状を全国と比較します。

■ 問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111(内1228・1229)

